

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【公開番号】特開 2003-89074 (P2003-89074A)  
 【公開日】平成 15 年 3 月 25 日 (2003.3.25)  
 【出願番号】特願 2001-279157 (P2001-279157)  
 【国際特許分類第 7 版】

B 2 5 C 1/00

B 2 5 C 1/04

【F I】

B 2 5 C 1/00 A

B 2 5 C 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 23 日 (2004.4.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

蓄圧室、釘を打ち込むピストンを内蔵し、作業者が手で保持するハンドルを有する出力部と、出力部の下方に釘が順次打ち出される射出口を有する鋼材から成るノーズ部と、一端及び中間部が夫々射出口の側面に設けられた開口部及びハンドル部に係合すると共に連結釘を収納し、スプリングにより釘をノーズ部の射出口内に順次給送するアルミニウム又はマグネシウム等の非鉄金属からなるマガジンを有する釘打機であって、前記ノーズ部とマガジンの間にプラスチック等の弾性部材から成るスペーサを介在させ、ノーズ部開口部の上方両脇のマガジン側に設けた突起と嵌合可能な凹部をスペーサのノーズ部側に設けると共にスペーサのマガジン側にはマガジンと嵌合可能な凸部を設けたことを特徴とする釘打機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は作業者が手で保持し例えば圧縮空気を動力源として連結釘を順次打ち込む釘打機に関するもので、軽量で耐久性に優れた釘打機を安価に提供できるようにしたものである。